

様式第2号（第3条関係）

平成30年8月20日

篠山市議会議長 様

会派名 青藍会
代表者名 足立 義則
又は会派無所属議員の氏名



政務活動報告書

この度の政務活動を下記のとおり報告します。

記

1. 活動の種類： 視察調査 ・ 研修 ・ 広報広聴活動
その他（ ）
2. 活動期間： 平成30年7月26日（木）、27日（金）
3. 場所： 青森県弘前市、田舎館村
4. 活動者： 足立義則、栗山泰三、河南克典、大上和則、小島政行
5. 活動の概要： 別紙のとおり
6. 考察： 別紙のとおり
7. 活動に要した費用：

費目	詳細	金額	備考
調査旅費	航空券等	314,000	篠山～弘前ほか
〃	旅費	16,260	タクシー代
〃	その他	13,000	ガイド料、田んぼアート入場料

視察報告

1. 弘前市のシティプロモーションについて

- (1) 活動日時：平成30年7月26日(木) 弘前市役所にて
- (2) 対応：弘前市経営戦略部広聴広報課 工藤 翔 様、
議会事務局長 高橋 晋二 様
- (3) 説明の内容：下記のとおり

①シティプロモーションの契機

弘前市のシティプロモーションの取り組みの契機として、まず、平成23年に弘前城築城400年を迎えるにあたり、平成22年から2ケ年にわたり「弘前城築城400年祭」を開催した。次に、プレイベントを含めたイベント総数は190事業に達し、賑わいをみせた。こうした中、これらイベントによる「市民による機運の向上」や「観光客誘致」などの効果を持続させるために、平成24年度から本格的に「シティプロモーション」に取り組むことになる。これらによって積み重ねた魅力を国内外に向け、戦略的に情報発信するため、シティプロモーション活動を展開していった。

②シティプロモーションの目的

- 認知度・ブランド力・イメージの向上
- 交流・移住人口の増加
- 観光産業をはじめとした地域経済の活性化
- 「誇り」や「愛着」を持つ市民の増加

③推進体制の構築

- 平成24年4月：広聴広報課内に「シティプロモーション担当」を設置(職員2名)
- 平成24年5月：庁内推進組織「ひろさき魅力発信プロジェクトチーム」を設置
 - i 目的：全庁を挙げたシティプロモーションの推進
 - ii 構成員：移住、農業、観光、物産、工芸品、文化財など関係課課長
 - iii 内容：必要に応じて(年2回程度)会議を開催
- IVその他：プロジェクトチームの作業部会として「ワーキンググループ」を設置
 - ※構成員はプロジェクトチームと同一課の担当職員
 - ※毎月定期的に打ち合わせを開催

④これまでの取り組み

- シティプロモーションブックの作成

- ・観光・食・伝統工芸など、市の魅力をまとめたシティプロモーションブック

○外国語版市政要覧の作成

- ・英語、韓国語、中国語(繁体字・簡体字)で作成。
- ・主に台湾や韓国でのエージェント訪問等での配布用として活用

○ノベルティグッズの作成

- ・県外等で開催されるイベントでの配布用等に広く活用

○動画の作成

- ・ひろさき 100 ストーリーズなど市の魅力を紹介する動画を作成、youtube で紹介等

○プレスリリースの配信

- ・プレスリリース会社へ委託し、年 12 回に渡り全国の主要メディアへリリースを実施 (1 回 : 55,944 円、年間 671,328 円)
⇒Web 記事掲載数 186。新聞掲載数 15。Facebook3,464。広告換算値 1,700 万円強。

○メディア招へい事業

- ・弘前を記事掲載する媒体に対して、旅費を支出することでパブリシティを獲得
※パブリシティ : PR の一種でプレスリリースやインタビューへの応対などを通じてメディアに報道として自社に関する内容を取り上げてもらう活動のことをいう。

○ほか

- ・SNS の活用 (facebook、twitter、line)

(4) 考察

様々な手段でシティプロモーションに取り組まれている中、特徴的な点としては、庁内推進組織といった、全庁を挙げてシティプロモーションを推進しているところにあるのではないだろうか。また、相当にメディアを意識してプロモーションに取り組んでおり、パブリシティの活用など積極的に進めている点も特徴的であると考えられる。

シティプロモーション活動は、単一の部署で完結できるものではなく、戦略や計画に基づいた全庁的組織による取り組みが望ましく、より効果が発揮されるものと考えられる。これから篠山市においては、全庁的かつ戦略的なシティプロモーションに取り組んでいく必要がある中、メディアの活用も踏まえて、注視していきたい。

2. 弘前観光コンベンション協会によるまち歩きガイドと田舎館村田んぼアートについて

(1) まち歩きガイド

青森県弘前市の歴史と伝統・文化・自然などの見どころをわかりやすく地元ガイドが案内してくれるひろさきおでかけガイドを利用した。弘前市は、歴史的な建造物が多く残るレトロな街として知られ、伝統的なまち並みの残る篠山市との共通点も多い。このサービスは多くの観光客に利用されている。

実際の申し込み手続きは、インターネットで完結しており、利便性の高さを感じた。申し込み内容の確認等のやり取りもスムーズに行われており、利用者目線に立ったサービスであると感じた。

土手町界隈のまち歩きでは、下町のような懐かしい商店街からはじまり、よりレトロな歴史を感じさせる建造物へと続く。そして最後は、弘前市役所の近代的な建物が待っている。それぞれの建物自体にも味わいがあることはもちろんであるが、時の流れを強く感じさせるコースになっているように思えた。

また、当日のガイドの方は、ご年配の女性であった。キャリアを感じさせる幅広い知識と、人懐っこいキャラクターで、雑談をしながら、楽しくまち歩きをすることが出来た。当日は、夏日であった中、影を歩くなどの配慮もある等、おもてなしの心を感じるガイドであった。



(2) 田舎館村の田んぼアートについて

田んぼをキャンパスに見立て、色の異なる稲を絵の具代わりに巨大な絵を描く「田んぼアート」、田舎館村では平成5年に3色の稲でスタートし、年々技術が向上し今では7色の稲を使いこなし繊細で緻密なアートを作り上げています。(田舎館村田んぼアート H.P)

田んぼアートによる町おこしの取り組みとして、田舎館村は全国的に有名なところである。先に実際の作品の一部を紹介する。



ローマの休日



美空ひばり



手塚治虫の作品など

田舎館村の田んぼアートの特徴は、作品自体のクオリティが高いことはもちろんのこととして、田んぼアートへのアクセス環境が整っていること（弘南鉄道の田んぼアート駅）も挙げられる。また、2つの展望台から違った作品をみるという仕掛けは、様々な作品が楽しめるということに加えて、それぞれ展望台への入場料を得ることに繋がっており、したたかな運営であるように感じた。

こうした田んぼアートの作品をつくることには、大変な労力を要すると考える中、田舎館村の特産である稲のPRに寄与する効果は大きいと思われる。これを支える関係者の思いに感服するものであった。



(3) 考察

まち歩きについては、ガイドサービスを利用しようとする人のアクセス性（インターネットで完結）、メッセージ性（ときの流れ）のあるコース設定や、おもてなしのガイドなど、参考になるものが多くあった。また、田んぼアートについては、田んぼアートへのアクセス性（駅整備）や戦略的な運営（各展望台からの入場料収入）、効果的な特産PR等、参考になった。篠山市として観光都市を目指している中、成功に繋がる視点が多く含まれていることから、今後の議員活動に活かしていきたい。

領 収 証

青 藍 会

様 No.

1,314,000

内 訳

現 金

小 切 手

手 形

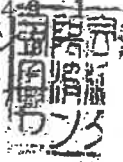
消費税額等(%)

但 766 交通費等

20 年 7 月 17 日 上記正に領収いたしました

兵庫県篠山市東岡屋
有限会社 丹波旅行セ

代表取締役 松本 洋
TEL(079)552-2247



領 収 証

No 014882

平成30年 7 月 27 日

篠山市市議会 会派 青森会 様

金 10,000 円也

印紙税法通達
17-22条に
より収入印紙
の貼付免除

(内消費税及び地方消費税 円)
但し 土手町 界限から 徒歩 として
上記の金額正に領収しました ツアー代

公益社団法人 弘前観光コンベンション協
〒036-8588 弘前市下白銀町2番地1(弘前市立観光館)
TEL:0172-35-3131(代) FAX:0172-35-3131



取扱者印



精 算 書

領 収 書

No. 7499

日付 2018年 07月 26日 16:30
車番 000113 0000
メータ料金 ¥930円
合計 ¥930円

上記の様に領収致しました

株式会社 弘前駅前タクシー
弘前市大字境関字豊川8-2
0172-28-8888

様

平成30年 7 月 27 日

乗車区間	弘前市 ~ 田んぼ3-1, 2ヶ所	車号	557	人員	2
料 金	¥14,400-	領収			



三ツ矢交通 共同集金所通(株)
弘前市大字神田四丁目 電話 0172-28-1131
TEL (32)2281-3131
FAX 営業部 (34)2282

※御不審の点御座居ましたら
係へお問合せ下さい。

領 収 書

青森県田舎館村

0172-58-2111

2018年 7月27日(金) 12:20 005号機

属望台大人 @300x 5枚
合計 1,500円
お預り 2,000円
おつり 500円

上記金額を領収いたしました。

領 収 書

青森県田舎館村

0172-58-2111

2018年 7月27日(金) 11:53 002号機

属望台大人 @300x 5枚
合計 1,500円
お預り 2,000円
おつり 500円

上記金額を領収いたしました。

領 収 書

No. 3158

日付 '18年 07月 26日 000
車番 000228 ¥930円
基本運賃 ¥930円
運賃料他計 ¥0円
合計 ¥930円
上記の通り領収致しました
北星交通株式会社
0172-28-3333
青森県弘前市 - 17-1